

警察署協議会議事録

協議会名	令和8年第1回宮城県仙台東警察署協議会
開催日時	令和8年2月27日（金） 午後 2 時 00 分 から 午後 3 時 50 分 まで
開催場所	宮城県仙台東警察署大会議室及び東仙台交番
出席者等	1 協議会委員 ・ 出席委員 ～ 畑中幸子、神尾敏英、伊藤貴子、大塚涼子、 永沢賢一、佐藤繁盛、角田憲之、和泉恵 ・ 欠席委員 ～ 遠藤芳広、菅野澄枝 2 警察署側 署長、副署長、刑事官、副参事、会計課長、警務課長、 留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、 交通課長、警備課長
議事概要	別紙のとおり
備考	

議事概要

1 協議事項

速度取締り指針について

交通課長から、仙台東警察署における重点区域の設定及び市内初となるゾーン30プラスの整備・対策内容について説明がなされた。(委員からの質問なし)

2 報告事項

(1) 管内の犯罪情勢について

生活安全課長から、令和7年中における管内の刑法犯認知件数、特殊詐欺被害発生状況、SNS型投資詐欺発生状況、ロマンス詐欺被害発生状況、非行少年等検挙・補導状況等の犯罪情勢について説明がなされた。

委員：特殊詐欺やSNS型詐欺等の被害が増加しているがそれらを防止するためにどのような取組をしているのか。

生活安全課長：当署では令和3年から特殊詐欺対策プロジェクトチームを発足させており、犯人グループの検挙に向けた各種捜査に加え、犯行に使用される銀行口座の凍結措置や特殊詐欺被害防止講話、高齢者宅を中心とした戸別訪問等の実施、金融機関やコンビニなどと連携し被害を未然に防ぐ取組を行うなど、検挙と抑止の両面から特殊詐欺の被害拡大防止を図っている。

委員：SNS型投資詐欺やロマンス詐欺の一人あたりの被害額は平均80万円くらいとのことだが、被害に遭った男女比はどのくらいか。

生活安全課長：県内全体での数値となるが、特殊詐欺は男性が47%、女性が53%、SNS型投資詐欺が男性58%、女性が42%、ロマンス詐欺は男性が70%、女性が30%となっている。

署長：特に投資詐欺では実際に利益と称し、銀行口座に1万円程度振り込むことで信用させる場合もあることから十分注意していただきたい。

(2) 地域警察官の勤務概要について

地域課長から、地域警察官の勤務、令和7年中における仙台東警察署管内の110番通報の件数、交番・駐在所に係る最近の諸問題、東仙台交番襲撃事件の概要及び同事件に伴う交番・駐在所の安全対策等について説明がなされた。

委員：仙台港交番管内の110番通報が前年同期比で241件も増加しているのは何か理由があるのか。

地域課長：仙台港交番管内には大型商業施設も多く、万引きなどの刑法犯や交通事故等の通報が増加したことが影響したものと思料される。

委員：仙台東警察署の管内には交番が多くあるが岩切地区に駐在所が2箇所残っているのは何か理由があるのか。

地域課長：交番・駐在所の設置については住民の世帯数や刑法犯等の発生状況等を鑑みて総合的に判断していることもあり、今の段階では駐在所という形になっている。

委員：最近は何かが出た場合に110番通報をすることが増えているようだ

が110番通報するに当たり、明確な基準はあるのか。

地域課長：特段110番通報する基準は規定されている訳ではないが、正に事件や事故が発生しているという緊急性、切迫性のある場合には110番通報していただき、緊急性がない一般的な相談等については警察署若しくは#9110の相談ダイヤルを利用していただきたい。

委員：交番で勤務する警察官の人数は理想を言えば多ければ多いほど安心だが、現状はどのように決められているのか。

地域課長：交番や駐在所の配置人員は県内全体の情勢に加え管轄内の事件事故や各種取扱いの状況等総合的に判断した上で決定している。

3 視察

委員による東仙台交番の視察を行った。